

福島第一原子力発電所現地確認報告書

1 確認日

令和2年1月24日（金）

2 確認箇所

- ・免震重要棟緊急時対策本部等
- ・1／2号機共用排気筒（1／2号機開閉所前から確認）

3 確認項目

- （1）緊急時演習の実施状況
- （2）1／2号機共用排気筒解体工事の状況

4 確認結果の概要

（1）緊急時演習の実施状況について

東京電力は、原子力事業者防災業務計画及び特定原子力施設に係る実施計画に基づき緊急事態に対処するための総合的な訓練を毎年実施している。

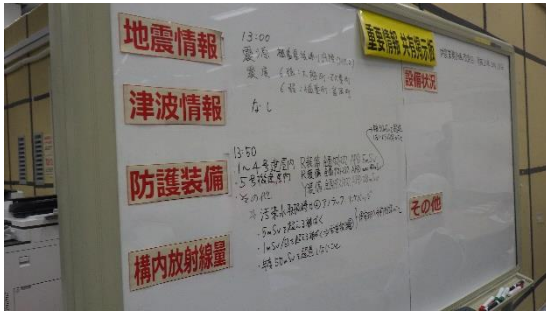
今回の訓練は福島第一・第二原子力発電所、東京電力本店、原子力規制庁合同で、両原子力発電所で同時に原子力災害が発生するという想定で行われた。本日は当該訓練が実施されたことから、その状況を確認した。なお、福島第一原子力発電所での訓練は「5号機使用済燃料プール水漏えい」、「5・6号機全交流電源喪失」及び「3号機使用済燃料プール水漏えい」が発生した想定で実施された。

- ・13時に震度6の地震が発生し、運転班は迅速にプラント等の情報収集を行っていた。
- ・13時20分頃、新事務本館から原子力防災要員が免震重要棟緊急時対策本部へ到着し、各々の班の指定された場所で対応を開始した。なお、参集人数は約130名であった。（写真1）
- ・重要な情報や緊急時態勢の発令状況はホワイトボードで情報共有がなされていた。（写真2）



（写真1）

原子力防災要員参集後の免震重要棟緊急時対策本部の状況



(写真 2-1)
重要情報を共有するホワイトボード



(写真 2-2)
緊急時態勢の発令状況

(2) 1 / 2 号機共用排気筒解体工事の状況について

1 / 2 号機共用排気筒解体工事は昨年 8 月 1 日から作業を実施しており、排気筒上部の約 60m を 23 ブロックに分けて解体する計画のうち、10 ブロック目の解体が昨日 (1 月 23 日) に完了したことから状況を確認した。

- ・解体された 10 ブロック目が、2 号機原子炉建屋西側ヤードに仮置きされていた。(写真 3)
- ・東京電力によると、11 ブロック目の解体作業は早ければ 1 月 27 日に開始するとのことであった。



(写真 3)

5 プラント関連パラメータ確認

各パラメータについて、異常な値は確認されなかった。